

報道関係者各位

業界初プロジェクト始動 社員のスキルを使って、要介護者の暮らしやすさを啓発

端材の“手すり”で、金色の天守閣を再現

9月17日 敬老の日に、神奈川県の高齢者グループホーム『オセアンビクトリア戸塚』に贈呈

介護向け住宅リフォーム事業を行う株式会社ユニバーサルスペース（本社：神奈川県横浜市、代表取締役：遠藤 哉）は、介護リフォームで最もニーズの高い“手すり”の部材を使って、社員で天守閣の模型を製作するプロジェクトを7月7日より開始しました。

当社は介護リフォームフランチャイズチェーン『介護リフォーム本舗』を全国に43店舗（直営4店舗含む）展開し、現在までに工事実績は30,000件を超えています。

本プロジェクトは、全社員のスキル向上が要介護者のより良い生活につながると考え、本社全社員26名と当社が運営するフランチャイズチェーンの介護リフォーム事業者10名で作業分担をおこない、隙間時間を活用して手すり部材のみで天守閣を製作します。8月31日の完成を目指し、9月17日の敬老の日に神奈川県横浜市の高齢者グループホーム『オセアンビクトリア戸塚』へ贈呈を行う予定です。

■増加し続ける要介護者 家庭内事故は7割以上 安心・安全な家づくりが重要

日本が突き進んでいる高齢化社会は、同時に要介護者の社会でもあります。要介護認定を受けている方は2000年に218万人でしたが、僅か15年後の2015年には608万人に増大し、今後も増え続けると予想されています（平成28年・厚生労働省老健局調べ）。そのような現状にもかかわらず、実際に自らが介護を受ける時には「自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせて生活したい」と希望する方が49%と、ほぼ半数を占めるといふアンケート結果も出ています（平成22年・同上調べ）。一方で、高齢者の事故の実に77%が住居内で起こっており（平成29年・内閣府調べ）、その事故がきっかけで寝たきりや要介護者になる人も数多くいる現状です。

当社では、要介護者が安心・安全に家族と同じ家の中で生活できる家づくりの啓発が重要と考えています。

■縁起の良い金色の天守閣 介護リフォーム事業者の力で高齢者に元気を

今回、日本人だけでなく外国人にも親しみのある天守閣の模型を製作する本プロジェクトを行うことで、リフォームの観点から介護分野・高齢者を元気づけます。

また、天守閣は金色でおこないます。ゴールドには金運に効果があり、身に着けると富や名誉や権力、幸福をもたらすと言われ、優れた浄化力を持ち、様々な病気の治療薬としても用いられています。そのようなゴールドの持つ力は要介護者の多いシニア層にとっての関心事である、健康、旅行、お金・財産とも深く関係しており、模型製作する対象にふさわしいと考えました。

■端材を使ってチャレンジ 介護リフォームの技術力向上へ



プロジェクトの作業風景



天守閣の土台（1階部分）

本プロジェクトは、フランチャイズチェーン店舗の協力で端材の部材を調達しています。部材は、手すりを手すりを取り付ける補強板を使用します。組立ては、手すりを切断し、ブロックのように積み上げていきます。完成サイズは、幅1100mm×奥行900mm×高さ1000mmを想定しています。作業は、「設計」「切断」「組立」「塗装」「运营管理」などの5つの部門に、希望者が責任を持って担当します。

本プロジェクトの作業工程は、実際の介護リフォームの現場で行う工程と同じであるため、当社の技術力をそのまま模型製作に活かします。そのため、普段は顔をあわすことがない本社社員と介護リフォーム事業者と一緒にプロジェクトに関わることで、より一体感をもったサービス提供をはじめ、技術力の向上につなげていきます。

今後は本プロジェクトを当社の通年事業として行っていく予定です。全国の介護リフォーム事業者にも本プロジェクトのような取り組みが拡大していき、全国に要介護者の暮らしやすさの創出につながればと考えています。

【プロジェクトの詳細】

名称： 『ゴールドパワーで高齢者に元気を！ 端材の手すりを使って天守閣製作プロジェクト』

スケジュール：	2018 年 7 月 7 日	プロジェクトスタート～設計図作成
	2018 年 7 月 8 日～15 日	部材調達（手すり・補強板・塗料など）
	2018 年 7 月 16 日～8 月 31 日	天守閣作成（作成場所：横浜営業所）
	2018 年 7 月 16 日～7 月 31 日	土台・1 階部作成
	2018 年 8 月 1 日～8 月 8 日	2 階部作成
	2018 年 8 月 9 日～8 月 17 日	3 階部作成
	2018 年 8 月 18 日～8 月 31 日	屋根部、細部作成、完成
	2018 年 9 月 17 日	敬老の日 『オセアンビクトリア戸塚』へ寄付

参加者： 本部全社員 26 名、当社が運営するフランチャイズチェーンの介護リフォーム事業者 10 名

製品サイズ： 約 幅 1100mm×奥行 900mm×高さ 1000mm を想定

素材： 『介護リフォーム本舗』の協力の元、端材の部材を提供

- ・手すり
サイズ：直径 35mm 又は 32mm×2000mm
本数：50 本以上
- ・補強板
サイズ：縦 80mm×横 2000mm×幅 15mm
枚数：50 枚以上



金色に塗装した手すりと補強板

使用方法： 手すりを切断して、ブロックのようにパーツを積み上げていく。

作業工程： 「設計」「切断」「組立」「塗装」「運営管理」などの 5 つの部門に、希望者が責任を持って担当。



プロジェクトのキックオフミーティングの様子



作業の様子

贈呈先： オセアンビクトリア戸塚
住所： 神奈川県横浜市戸塚区戸塚町 4711-1
オセアン矢沢ビル 301
入居者数：18 名
設立年： 2018 年 4 月
運営元： オセアンケアワーク株式会社



オセアンビクトリア戸塚

【店舗概要】

店名： 『介護リフォーム本舗』
設立： 2013 年
店舗数： 全国に 43 店舗 （直営店は 4 店舗）
URL： <https://kaigor.com/>
工事実績： 27,000 件
2013 年度 3700 件
2014 年度 4000 件
2015 年度 4200 件
2016 年度 5000 件
2017 年度 7100 件



売上高： 2013 年 12 月 3 億 6,500 万円
2014 年 12 月 3 億 8,300 万円
2015 年 12 月 4 億 1,700 万円
2016 年 12 月 4 億 6,100 万円
2017 年 12 月 6 億 2,600 万円

- 特徴：
- ・業務を効率的に回し、単価が低くても収益につなげるビジネスモデルを構築し、フランチャイズ化。ビジネスモデル特許も取得。
発明の名称「介護リフォーム支援システム」特許第 6222945 号
 - ・介護事業者や施工を実施するリフォーム業者との連携をネットワーク上でシステム化。
見積作成、介護保険の申請書類の作成、顧客情報、工事内容、部材の手配などの事務作業を一括で管理できるクラウドシステムを構築。
 - ・現在、画像認識 AI(人工知能)を活用し、介護リフォーム工事の見積作成を自動化するアプリを開発中。リフォーム業界では初のアプリで、特許申請中。

【会社概要】

社名： 株式会社ユニバーサルスペース
代表： 遠藤 哉
本社： 神奈川県横浜市戸塚区戸塚町 3002
FC 本部： 神奈川県横浜市港北区新横浜 2-14-26 石川ビル 7F
ホームページ： <https://universalspace.jp/>
TEL： 045-548-8829
設立： 2009 年 1 月
資本金： 2,000 万円
従業員数： 26 名
事業内容： フランチャイズ事業/介護リフォーム事業

＜本件に関する問い合わせ先＞

ユニバーサルスペース 広報事務局

TEL:03-5411-0066 FAX:03-3401-7788 E-mail: pr@netamoto.co.jp

担当： 杉村（携帯：070-1389-0175）